



# 支部総会報告

## 福岡支部総会報告

福岡支部事務局長 原 誠子

福岡支部総会は11月30日にクリオコート博多にて開催しました。橋口副会長や首藤校長より母校についての様子や、名古屋支部の活動状況について福岡支部長から支部などを聞かせていただきました。その後、支部活動報告・会計報告等を行いました。

今回は、役員改選と会則の一部変更も同時に協議しました。20年にわたり御尽力頂きました児玉支部長の退任と、井本新支部長(S47年卒)の就任が決まり次年度からの新体制も皆様より承認されました。

その後懇親会へと移り、皆で近況を語り合い、なごやかなひと時を過ごす事が出来ました。今年にはピンゴゲームを楽しみながら参加して下さった方々に賞品をお配りし、笑い声が続きなかに時間を惜しみつつ閉会しました。

事務局を任せられて5年目になりましたが、児玉前支部長に叱咤激励をいただいたお陰で現在に至っています。本当に感謝の気持ちでいっぱいです。これからは新福岡支部を、井本新会長のもとで他の役員と共に、創意工夫を加えながら支部総会を盛り上げたいと考えています。今回御出席頂きました来賓の方々、支部役員、新旧OB会員の皆様、事務局の皆様にもお礼申し上げます。

## 名古屋支部総会報告

名古屋支部事務局長 福本 秀和

平成25年度の名古屋支部総会を、11月16日アパホテル名古屋錦店に35名参加で行いました。

当日は高鍋より増田会長・首藤校長・猪股事務局長に出席いただき、入進学状況と育英奨学金への協力要請、探求科学コースの新設、スポーツ・文化部の活躍状況、そして少子化対策への取組みなど、学校内容を詳細に伺いました。

本年度は支部の役員改選期にあたり、2期6年会長を務められた栗崎教雄(35年卒)が勇退し、金丸節夫(41年卒)へとバトンタッチしました。在京支部の中野会長はじめ、各支部との情報交換が行われたのは幸いでした。又OB祭実行委員の方々5名と、名古屋在住の来年度担当の方2名が出席され、「つなぐ、



## 宮崎地区支部合同総会報告

宮崎地区支部部長 緒方 克則



宮崎地区は、宮崎地区支部(緒方克則支部長)、宮崎県庁支部(花坂政文支部長)、宮崎県役所支部(樋口和彦支部長)が、合同で母校の支援と卒業生相互の世代を超えた交流、情報交換等を目的に、平成19年から、合同懇親会を開催してきました。また、三支部は以前から連携して寄付金募集など母校の支援事業に取り組み、実績を上げてきました。

三地区合同懇親会は、毎年11月の第二金曜日に開催しており、今回は、平成25年11月8日(金)ニューウエルシティ宮崎で合計102名が参加して開催しました。

今回は、来賓として増田同窓会長、首藤校長、森事務局長、津江同窓会事務局次長に出席いただき、来賓挨拶や学校紹介のなかで母校の現状や課題等を詳しくお聞きし、出席者は、母校の取り組みや生徒の活躍等に支援の気持ちを感じました。

また、例年どおりOB祭実行委員会の新旧委員にも多数出席していただきました。委員の方々は、会場のテーブルを回って今年のOB祭の報告と来年のアピールをするなど大いに会を盛り上げてくれました。

会は進み、出席者が楽しみにしている大抽選会では、悲喜こももとの声があふく場面を飛び交っていました。そして、大きな拍手で登場した破帽、学生服姿の本会応援団長下川君の音頭で、出席者一同は高鍋高校生徒に帰って、肩を組み大声で校歌、応援歌を合唱しました。

## 高鍋支部総会報告

高鍋支部部長 山本 邦紘



本年度の高鍋支部総会は講演会を高鍋美術館で、懇親会を四季亭での開催となり、二部構成の総会でした。

一部の講演会では91名の支部会員が集まって頂き、宮崎県教育長の飛田洋先生をお招きしての開催となりましたが、先生の高鍋高校を想う心と子供たちの持っている素質を如何に伸ばしていくかの熱い気持ちの籠った講演をして頂きました。

ご存知のように先生は高鍋高校の卒業生でもあります。先生のような先輩がいることは高鍋高校生にとって心強く、また誇りに思えることだと思います。先生には大変ご多忙の中有難うございました。健康に留意され宮崎県の教育のために頑張ってくださいと思います。

二部は62名の関係者に参加頂き、楽しい懇親会となりました。講演会終了

## 川南支部総会報告

川南支部部長 宮崎 吉敏



川南支部総会を各学年幹事の方々に御集まり頂き、平成25年8月27日に開催致しました。事業報告、及び、収支報告、をご承認頂き、明倫育英会への5万円寄付を、又、支部交流会を11月9日に開催することも、決定致しました。

支部交流会はフライダルホール乃屋において、ご来賓に副会長多賀学昭氏、高鍋高校事務局長森隆茂氏、川南町長日高昭彦氏、顧問税田格十氏、鳴海ヶ丘会事務局長猪股氏、をお迎えし総勢86名の出席で盛況に開催致しました。又、宮崎支部長から、多賀副会長へ明倫育英会奨学金を寄贈致しました。

記念講演に大先輩で顧問でもある石井十次顕彰会、理事長税田格十氏による、「石井十次と鍛錬主義の信念」と題して、ご講演を頂きました。地元の人であり、孤児の父として、波乱万丈の人生を過ごし、福祉に目覚めた経緯や、川南町にも開墾者として、ご縁があったこと等、大変素晴らしい講演をして頂きました。1時間及ぶお話でしたが、誰一人雑談することもなく、参加者全員、真剣に聞いて頂き、税田大先輩の講演はもちろんの事ですが、支部の皆さまの関心にも、感動致しました。ありがとうございました。

## 事務局からの連絡



### 平成25年度明倫奨学金寄付者

関西支部、川南支部、ほとくり会、還暦同窓会(昭和47年卒業生一同)平成25年度OB祭実行委員会 敬称略

※寄付者の公表は、同窓会支部、OB祭実行委員会、卒業生一同様に限らせて頂いております。企業及び個人の寄付者の公表は行っていません。

## 明倫奨学金報告とお礼について

明倫奨学金に多くの有志の方々より寄付を賜り、誠にありがとうございます。この奨学金制度は皆様の寄付金によって賄われております。どうか今後とも変わらぬ御支援のほどお願い申し上げます。

## なんきんはぜ

本校に勤務させて頂いて7年が過ぎようとしています。毎日先生方や、特に生徒たちとの絡みがすごく楽しく、若返るようです。

先生たちには見せない、生徒の素顔、本音、時には悩みもポロッと口に出すことも。私にはそれを聞いてあげることも、私にはできないけれど、生徒たちの癒しの場にもなればよいなと思っています。もちろん挨拶できない、礼儀がなっていない子には一喝もありますよ(笑)

私の高鍋高校在学中は波瀾万丈と言いか、辛いことしか無かったような。

合唱部で練習中の天窓落下事件。現在の音楽室は私が作ったんですよ。と前任の音楽の先生と大岐先生には語り継いでます。

## 部活動実績

大会名	競技・部名	競技種目・成績	氏名	
第93回全国高等学校ラグビーフットボール宮崎県大会	ラグビー部	優勝		
	ホッケー部	優勝		
	空手道部	男子団体組手	3位	
		男子団体形	3位	
		女子団体組手	3位	
		女子個人組手	3位	島田 知佳
	ボート部	女子個人形	3位	島田 知佳
		男子ダブルスカル	第1位	渡部 健斗 児玉 敏明
		女子ダブルスカル	第1位	岩切 陽香 谷口 亜留奈
		男子シングルスカル	第1位	井之上 直生
宮崎県高等学校2年生大会	女子シングルスカル	第2位	佐藤 和佳	
	女子50Mバタフライ	3位	中武 玲	
平成25年度東北高校生秋季大会	バドミントン部	シングルス経験者の部 第3位	三輪 珠美	
	男子バレーボール部	第2位		
第平成25年度宮崎県高等学校総合文化祭宮崎県大会	放送部	オーディオビジュアル部門 第1位 ビデオメッセージ部門 第3位 アナウンス部門 第4位	山田 捺加	
	吹奏楽部	優良賞 優秀賞 優秀賞	佐光 千沙 恵利 芽衣 高橋 佳大	
	書道部	奨励賞	吉岡 涼子	
	文芸部	文芸誌部門	最優秀賞	
		散文部門	優秀賞	溝口 愛希
		短歌部門	奨励賞	溝口 愛希
	美術部	詩部門	優秀賞	早田 菜里香
		準特選 九州大会選抜賞		生島 絵美子 永友 優実
	JRC部	国際ボランティア部門 スピーチコンテストの部	優秀賞	村中 李帆
		国際ボランティア部門 研究発表の部	奨励賞	日田 ゆか子
吟詠剣詩舞部		最優秀賞	坂元 菜々	
	テレビ番組部門	第2位		
第36回NHK杯宮崎県高等学校新人放送コンテスト	放送部	ラジオ番組部門 第3位 アナウンス部門 第4位	山田 捺加 島田 知佳 坂元 菜々	
	空手部	女子個人組手九州南ブロック	第3位	
	吟詠剣詩舞部	全国大会選抜賞		
第33回全九州高等学校空手道新人大大会	空手部	優秀賞		
第37回全国高等学校総合文化祭長崎県大会	家庭クラブ	最優秀賞(第一席)	橋本 千鶴	
第41回宮崎県高等学校家庭クラブ研究発表大会	家庭クラブ	優秀賞	新地 純奈	
西日本読書感想画コンクール宮崎県支部	個人	入選	松元 結城	
"公益社団法人みやぎ被害者支援センター一行詩「いのちのこえコンテスト」"	個人	署長賞	野中 康平	
	個人	署長賞	高橋 春香	
	個人	団体賞	黒木 陽介	
税に関する作文コンクール	個人			